

令和3年度F C東京連携事業一覧表

No	担当課	事業名	新規・継続
1	広報課	市ホームページでのホーム開幕戦に向けたカウントダウンバナーの設置	新規
2	広報課	市公式SNS（フェイスブック・ツイッター）や市報での情報発信	継続
3	広報課	調布市 暮らしの便利帳 2021-2022年版の発行	継続
4	産業振興課	F C東京キックオフ直前トークイベント（花火）	新規
5	産業振興課	「マンホール de 調布をデザイン！」後援	新規
6	産業振興課	バナーフラッグ作成・掲示	継続
7	産業振興課	F C東京「青赤パーク」後援	継続
8	文化生涯学習課	令和3年度ピースメッセンジャーの取組（平和祈念事業との連携）	新規
9	子ども政策課	いじめや虐待のないまち宣言PR事業	継続
10	高齢者支援室	JリーグFC東京 高齢者体操教室	継続
11	障害福祉課	あおぞらサッカースクールin調布	継続
12	保険年金課	封筒でのドローンパ使用	継続
13	指導室	F C東京選手会 小学校訪問授業（オンライン）	継続
14	社会教育課	令和4年調布市成人式	継続
15	図書館	「F C東京選手の私のすすめるこの一冊2021」発行	継続
16	調布市体育協会	第7回調布市小・中学生バレーボール交流大会	継続
17	調布市体育協会	第39回調布市民スポーツまつり	継続
18	調布市体育協会	第19回調布フットサル大会	継続
19	社会福祉協議会	FC東京×赤い羽根共同募金 チャリティーコラボピンバッジ販売	継続
20	調布文化・コミュニティ振興財団	調布よさこい2021	継続
21	スポーツ振興課	ホームタウン6市分科会	新規
22	スポーツ振興課 オリパラ担当	調布市×F C東京コラボ企画トークイベント	新規
23	スポーツ振興課 産業振興課	調布市F C東京と連携したまちづくり等の推進に関するプロジェクト・チーム	新規
24	スポーツ振興課	「おかえりトキーョー！」F C東京応援企画	新規
25	スポーツ振興課	ルヴァンカップ応援企画	新規
26	スポーツ振興課	子どもサッカー体験教室	新規
27	スポーツ振興課	楽しくやろうCCAゴミ拾い部への参加	新規
28	スポーツ振興課	初心者向けフットサル教室（大人向け）	新規
29	スポーツ振興課	指導者講習会（オンライン）	継続
30	スポーツ振興課	青赤ドリルの配布	新規

所管 広報課

事業名称 市ホームページでのホーム開幕戦に向けたカウントダウンバナーの設置 新規

実施日 ホームゲーム開幕戦直前

実施内容 FC東京のホーム開幕戦を盛り上げるため、市ホームページにホーム開幕戦に向けたカウントダウンバナーを設置した。

The screenshot shows the homepage of the City of Maebashi. At the top, there is a red banner with emergency information. Below that, there are several navigation menus and service icons. A red box highlights a countdown banner for the FC Tokyo home opening match, which shows 'あと 04 日' (4 days left). The banner is located in the 'トピックス' (Topics) section.

課題等

ホーム開幕戦の日程が変更になったことで、カウントダウンの日数が途中で変更になったが、より長い期間カウントダウンバナーを表示することができた。市ホームページのトップページという目立つ箇所にカウントダウンバナーを設置したことで、開幕戦に向けた機運醸成を図ることができた。

所管 広報課  
 事業名称 市公式SNS（フェイスブック・ツイッター）や市報での情報発信 継続

実施日 試合前日などのタイミングで随時実施

実施内容 FC東京を応援するため、市内小学生による応援企画やユニフォーム着用デーなどの取組を、市公式SNS（フェイスブック・ツイッター）で写真で配信した。また、市報ちようふでも、FC東京の試合日程やコーチのインタビューを掲載したほか、令和4年新春号におけるプロスポーツチームへのインタビューにおいて、石川直宏クラブコミュニケーター等との対談の様子を掲載した。

ツイッター発信例



市報 令和4年新春号



市報 令和3年4月5日号



課題等

FC東京の投稿内容は閲覧者の反応が良くフェイスブックやツイッターでは常に多くのいいねが付いている。また、ホームタウン6市連携の応援企画により、地域からチームを応援していることをPRできたことに加え、自治体同士の交流につなげることができた。

直接選手と交流できる機会が減っていることから、引き続き、市SNSや市報による情報発信を通じて、新たなファンの獲得やスポーツによる地域活性化につなげていきたい。

所管 広報課

事業名称 調布市 暮らしの便利帳 2021-2022年版の発行 継続

実施日 令和3年2月

実施内容 令和3年2月に発行した調布市暮らしの便利帳に、FC東京を紹介するページを設け、チーム沿革や地域貢献活動の報告等を掲載。

発行部数：14万部(市内全戸配布)  
規格：A4 フルカラー 160ページ(表紙を除く)



課題等

市内に全戸配布する冊子にFC東京の情報を掲載することで、市民の市とFC東京への愛着醸成に繋がった。また、転入者に対しても市の大きな魅力として発信することができた。

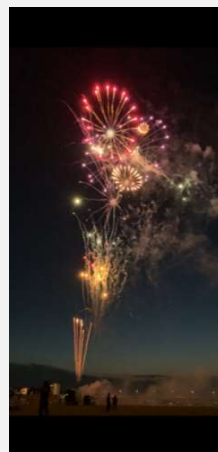
今後、ページ数やスペース確保の課題はあるが、選手の写真とともに、監督や選手のメッセージを掲載することで、親近感が生まれFC東京への愛着の増進に繋がると思う。また、発行が2年に1回のため、常に最新の情報でないことが課題である。

所管 産業振興課

事業名称 FC東京キックオフ直前トークイベント（花火） 新規

実施日 令和3年7月22日

実施内容 東京2020オリンピックサッカー男子日本代表戦に向けたオンラインイベント、調布市×FC東京コラボ企画「FC東京キックオフ直前トークイベント」のフィナーレに、多摩川河川敷で花火を打上げ、配信中継された。



課題等

スポーツ振興課とオリンピック・パラリンピック担当と協力し、オリンピックサッカー男子日本代表戦を盛り上げる企画を実施できた。また、オンラインで配信することで、コロナ禍でも楽しんでいただけたイベントとなった。

所管 産業振興課

事業名称 「マンホール de 調布をデザイン！」後援

新規

実施日 令和4年2月21日（設置）

実施内容

「マンホール de 調布をデザイン！」は、調布青年会議所が主催で、FC東京マスコットキャラクター「東京ドロンパ」と調布市の魅力をマンホールにデザインし、市内に設置し、調布の魅力を創出する事業。調布市後援。



課題等

応募があった33作品から選ばれた最優秀作品「桜映画とドロンパ」（制作：小野塚 悠 様）を調布PARCOの南側とオーケー調布店の南側に設置。

利用者や通行者の多い場所に設置したことで、足を止めて、写真を撮ったりする方が多く見られ、調布市内のにぎわい創出につながった。

所管	産業振興課
事業名称	バナーフラッグ作成・掲示 <span style="float: right;">継続</span>
実施日	令和4年2月から（順次掲示）
実施内容	<p>市内商店会の街路灯へFC東京のオリジナルバナーフラッグを取り付け，市としてFC東京を応援する事業。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・掲示場所 スタジアム通り，飛田給，西調布，調布駅周辺，市役所</li></ul>
	
課題等	<p>調布市がFC東京を応援していることを，市を訪れた人たちに効果的に伝えることができた。</p> <p>来年度についても引き続き掲示することで，FC東京との関係を強化していきたい。</p>

所管 産業振興課

事業名称 FC東京「青赤パーク」後援 継続

実施日 令和3年11月20日

実施内容 FC東京のホームゲームで、ファン・サポーターに対して各種産業・スポーツ及び文化活動等をPRする、「青赤パーク」の後援。



課題等

FC東京ファン及びビジターチームファンが1試合につき3万人近く来場することから、調布のまちのPRとともに、スタジアム周辺のにぎわいの創出と地域経済の活性化が期待される取組。

今年度については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、例年の「調布の日」に行っている調布市のPRブースを設けることができなかった。

今後もより効果的なPRとなるよう、イベントの紹介や物産品販売等、充実したPR方法を検討していきたい。



所管 文化生涯学習課

事業名称 令和3年度ピースメッセンジャーの取組（平和祈念事業との連携）

新規

実施日 令和3年6月27日（日）（任命式）～12月12日（日）（報告会）

実施内容 市内の中学生を市民の代表“ピースメッセンジャー”として任命し、戦争・平和について学んだ成果を広く市民へ発信する平和祈念事業において、石川ICCの参加・協力をいただいた。今年度当該事業はコロナ禍により被爆地への派遣を中止としたが、9人の中学生をピースメッセンジャーに任命し、市内での平和学習を実施する中で、下記日程において石川ICCにご参加いただいた。また、石川ICCのSNSで本取組を報告・PRいただいた。

- 6月27日(日) ピースメッセンジャー任命式への出席及び応援挨拶
  - 8月 4日(水) 調布市平和映画・朗読会にてピースメッセンジャーの朗読を鑑賞の後、意見交換に参加
  - 9月 5日(日) 事後学習会(オンライン)にて意見交換
  - 12月12日(日) ピースメッセンジャー報告会において、活動を終えたピースメッセンジャーへのビデオメッセージ
- ※任命式、朗読発表、ピースメッセンジャーからのお礼動画等にあわせてSNSで発信をしていただいた。



課題等

石川ICCにご協力いただき、中学生に対してサッカーやご自身の経験も踏まえて平和に対する思い等を話していただいた。「平和」という大きなテーマを扱う事業の中で、「仲間」や「絆」などのキーワードを用いて、数々の経験をされてきたFC東京の石川ICCだからこそのお話をしていただいたことで、中学生にとっても「平和」というテーマに対して取り組みやすくなったように思う。他自治体の子どもたちとのつながりも深いFC東京との連携により、その多面的な影響力を生かした効果的な取組の周知にご協力いただくことができた。次年度は、FC東京との連携を継続する中で、ホームタウン6市はもとより、Jリーグクラブ間のつながりを生かした他自治体との更なる平和交流につなげていきたい。

所管 子ども政策課

事業名称 いじめや虐待のないまち宣言PR事業

継続

実施日

実施内容

いじめや虐待のないまち宣言を広く周知するため、子どもたちに絵を描いてもらい、その絵をシールに加工し、ごみ収集車へ貼ることで、普及啓発を目的とした事業を実施している。毎年11月頃、応募した子ども達を招待して、絵を貼ったごみ収集車の出発式を開催しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とした。

国領駅近くの「あくろす」にて、12月17日から1月10日まで、展示会を開催した。

FC東京からいただいた協賛品は、展示会終了後、参加賞として子ども達へ配布中（令和4年3月31日まで）。

【参加者】

小学校1年生から6年生まで 150名



課題等

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、今年度も出発式は中止となりましたが、参加賞を受け取った子ども達は、とても嬉しそうでした。今後も、継続していきたい。

所管 高齢者支援室

事業名称 JリーグFC東京 高齢者体操教室 継続

実施日 令和4年1月20日（木）

実施内容 【内 容】  
保健師による介護予防の講義後，FC東京のコーチの指導で，高齢者向けに負荷を軽くしたトレーニングを体験する。

【会 場】  
文化会館たづくり むらさきホール

【参加者】  
15名（当日キャンセル1名：女性70代） ～定員16名～  
男性： 2名（70代：1名／80代：1名）  
女性：13名（60代：4名／70代：7名／80代：2名）



課題等

【担当者 感想】  
参加申込み当日の午前中に定員となり，リピーターもいるのでFC東京の集客力を実感しています。

【参加者 感想】  
・サッカーがこんなに楽しいスポーツだと思いませんでした。試合を見る目が変わります。  
・久しぶりに外出して体操と講義を受講でき，役に立ち参考になり心が楽しくなりました。  
・久しぶりにボールにふれて体操ができ楽しかったです。  
・日常，間違った筋肉の使い方をしていることがわかりました。様々な筋肉を動かすことが大切だと理解できました。

【今後について】  
予算が確保できれば，年1回ではなく回数を増やしたい。

所管	障害福祉課
事業名称	あおぞらサッカースクールin調布 <span style="float: right;">継続</span>
実施日	毎月第2日曜日(4・8月は除く),7月17日(土),11月6日(土)
実施内容	<p>主に知的・発達障害のある方向けのサッカースクールです。FC東京コーチ陣に加え、外部コーチ(NPO法人トラッソ)にもお越しいただいている。障害の程度に合わせたクラスを設定をし、手厚いコーチ陣の支援のもと、参加者の得意なこと・できることに合わせた内容で実施。参加者にとって貴重な外出及び運動の機会となっている。</p> <p>7月・11月には「交流会」という形で、試合形式により他チームとのゲームを通じて、楽しむだけでなく協調性や社会性などを育んだ。</p> <p>【会場】 ゼビオスポーツパーク調布(定期スクール) 布田小学校(7月17日交流会) 総合体育館(11月6日交流会)</p> <p>【クラス種別】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重度の障害をお持ちの方を対象としたエンジョイクラス(定員20名)</li> <li>・軽度、中度の障害をお持ちの方を対象としたチャレンジクラス(小学生クラス定員20名/中学生以上クラス 定員20名)</li> </ul>
課題等	<p>知的障害、発達障害により、集団行動等が苦手で、いわゆる通常のサッカースクールでは難しい子でも参加できるのが、あおぞらサッカースクールであり、最大の魅力はコーチ陣にあると思っています。体制はマンツーマンに近い人数での手厚さなうえ、児童との絶妙な距離感や接し方などサッカー以外のスキルも高く、障害特性等の理解や経験を活かした絶妙な関わり方により、うまく個々の能力を引き出し、サッカーの魅力や楽しさを伝えてもらっています。</p> <p>令和3年度も新型コロナウイルスの影響を受けながらの実施となった。令和3年度は、これまで月1回のスクールが4回中止、交流会については1回中止となっています。新型コロナウイルスの状況により、もし可能であれば3月29日(火)に今年度最後の交流会を開催したいと考えています。</p> <p>令和4年度も引き続き実施予定で、例年通り、4月5日号でスクール生を募集する予定です。</p>



No

12

所管	保険年金課
事業名称	封筒でのドロンパ使用 <span style="float: right;">新規or継続</span>
実施日	令和3年4月1日～令和4年3月31日
実施内容	健診結果提供依頼の封筒に、「調布市はFC東京を応援しています」のフレーズを印字しFC東京マスコットの東京ドロンパを挿入してPRを実施。対象は、健診結果を提供していただける40歳～74歳の調布市国民健康保険加入者。
課題等	調布市がFC東京を応援していることのPRになると考え、今後も継続させていただきたい。

所管 指導室

事業名称 FC東京選手会 小学校訪問授業（オンライン）

継続

実施日 令和3年11月9日

実施内容

FC東京の選手が小学校を訪問し、授業や給食等の時間を過ごし児童との交流を図るもの。（今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響でオンライン訪問にて実施。選手たちから小学生時代のエピソードや夢の話などを聞くなど、子供たちとのふれあう機会を提供。）

対象：市内小学校のうち1～2校、小学三年生以上

会場：学校の体育館

参加費：無料

【参加人数（延べ人数）】

上ノ原小学校（6年生5クラス199人）



課題等

今年度もオンラインでの実施となり、選手と一緒に運動したり給食を一緒に食べるなどの交流はできなかった。オンラインでの訪問となったため、選手からの話を聞く時間となったが、選手の話に子どもたちが真剣に耳を傾けている姿をみることができた。子供たちにとって「夢」の話は、今後の人生において、大変貴重な経験となりとても良いアドバイスとなった。

所管	社会教育課
事業名称	令和4年調布市成人式 <span style="float: right;">継続</span>
実施日	令和4年1月10日（月・祝）
実施内容	<p>令和4年調布市成人式にて、FC東京の選手（森重選手、内田選手）から新成人へのお祝いメッセージ動画を上映した。</p> <p>また、FC東京から、令和4年調布市成人式情報誌に掲載したクロスワードパズルの景品として、「フランスの文房具ブランドRHODIA（ロディア）とコラボしたノート11冊」を御提供いただき、クロスワードパズル回答の応募者の中から、抽選で当選した新成人に発送した。</p> <p>対象：令和3年度に20歳を迎える新成人 ※平成13年（2001年）4月2日～平成14年（2002年）4月1日生まれで、令和3年10月31日～12月31日に調布市に住民登録がある者 会場：調布市グリーンホール大ホール 対象人数：2, 235人（令和3年12月末日時点）</p> <p>クロスワードパズル応募者数：165人</p>
課題等	<p>民法の一部改正に伴い、令和4年4月1日から成年年齢が満20歳から満18歳に引き下げられますが、調布市では、従前のとおり、令和5年1月以降の成人式も20歳を対象に実施する。</p> <p>今後も引き続き、FC東京の選手からのビデオメッセージ等の御協力をいただきたい。</p>



所管 図書館

事業名称 「FC東京選手の私のすすめるこの一冊2021」発行

実施日 令和3年7月から

実施内容 FC東京の協力を得て「FC東京選手の私のすすめるこの一冊2021」を作成し3000部印刷。今年もトップチーム全選手から回答をいただくことができた。今回は「思い出の子どもの本」をテーマに本を選んでいただいた。

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、味の素スタジアムでの配付ができなかったが、中央図書館4階のFC東京応援展示コーナー及び市内10分館にて冊子の配付を行った。



課題等

- 中央図書館FC東京応援展示コーナーの充実
- 来年度の冊子に選手の写真付きしおりを付ける予定。
- 選手の等身大パネルを、図書館内に展示する。
- 選手による読み聞かせ会（オンライン等）についてご相談中。
- 図書館で行う事業へ、FC東京様からグッズをご提供いただけるとありがたいです
- 東京ドロンパと調布市立図書館公式キャラクターじろのぬりえの実施
- 一日図書館長企画
- 味の素スタジアムで冊子を配付する機会があれば積極的に参加したい。
- 他課で行う応援企画への積極的参加



**所管** 体育協会**事業名称** 第7回調布市小・中学生バレーボール交流大会

(継続)

**実施日** 令和3年12月19日(日)**実施内容** 【内容】  
市内の小中学生を対象としたバレーボールの交流大会

## 【会場】

中学生男子／調布市立神代中学校 第1体育館  
中学生女子／調布市立第三中学校 第1・2体育館  
小学生／調布市総合体育館

## 【参加チーム】

中学生男子／4チーム(70人)  
中学生女子／10チーム(148人)  
  
小学生男子／4チーム(46人)  
小学生女子／6チーム(54人)**課題等**

各種ガイドラインを遵守し、午前の部と午後の部に分けるなど、新型コロナウイルス感染症感染の感染対策を行った上で開催しました。

参加選手にはFC東京のグッズを参加賞としてお渡ししました。  
FC東京バレーボールチームが5月末をもって活動休止となることが発表されているので、今後の対応について検討したいと思います。

所管	体育協会
事業名称	第39回調布市民スポーツまつり (継続)
実施日	令和3年11月23日(祝・火)
実施内容	<p>【内容】 味の素スタジアム及び周辺施設でスポーツ体験教室や講習会、ステージイベントを実施しました。また、体育協会YouTubeチャンネルを使用したオンラインイベントも同時開催しました。</p> <p>FC東京とはその中の「FC東京はじめてのサッカークリニック」「ウォーキングサッカー体験会」「トップアスリートによるスペシャルトークショー」で連携、協力をいただきました。</p> <p>【来場者数】 1,351人</p> <p>【オンライン視聴数】 1,831回(令和4年1月24日現在)</p>
課題等	<p>各種ガイドラインを遵守し、新型コロナウイルス感染症感染の感染対策を行った上で従来とは大きく開催方式を変更して実施しました。</p> <p>次年度は令和4年10月10日(スポーツの日)を予定しております。今後の新型コロナウイルス感染症感染の状況を考慮しながら、内容を検討してまいります。</p>



所管 体育協会

事業名称 第19回調布フットサル大会

(継続)

実施日 令和3年12月12日(日)

実施内容

【内容】

いつでも、どこでも、だれとでも、ボールを蹴る楽しさを共有することを第一の目的とし、気軽に楽しめるフットサルの普及を目指し、味の素スタジアム、FC東京を拠点にサッカー・フットサルの町調布の礎を築く大会として開催。

【会場】

ミズノフットサルプラザ調布

【参加チーム】

ミックスの部/12チーム 一般の部/12チーム

課題等



各種ガイドラインを遵守し、新型コロナウイルス感染症感染の感染対策を行った上で開催しました。

入賞チームにはFC東京のマフラータオルを副賞として差し上げています。また、今大会は会場となるミズノフットサルプラザ調布のリニューアルオープン記念大会として開催し、参加チームに永井選手サインボールをプレゼントしました。

**所管** 社会福祉協議会**事業名称** FC東京×赤い羽根共同募金 チャリティーコラボピンバッジ販売 継続**実施日** 令和3年11月3日**実施内容** FC東京のチームマスコットである東京ドロンパと、青赤の羽根がデザインされたコラボピンバッジを販売し、売上から製作費を除いた全額を、赤い羽根共同募金へご寄付いただいた（1個500円/1,200個限定）。  
また、青赤の羽根を3,000本製作し、募金して下さった方にお渡しした。  
会場：味の素スタジアム（清水エスパルス戦）

【寄付金額】

667,731円

ピンバッジ売上 455,130円（製作費除く）

募金活動 212,601円

**課題等**

多くの方にご協力をいただき、多額のご寄付を頂戴することができた。  
来年度も継続していきたいと考えているので、時期や内容についてFC東京と検討したい。

所管 調布市文化・コミュニティ振興財団（文化・コミュニティ事業課）

事業名称 調布よさこい2021

継続

実施日 令和3年8月7日

実施内容

コロナ渦のため、本年度の「調布よさこい」はYouTube配信となりました。その中で参加団体の紹介動画の提供と、視聴者向けのクイズの懸賞商品としてFC東京グッズ（20組分）の提供を頂きました。

（例年ご協力いただいている「FC東京鳴子」については、オンライン開催のため、実施を見送りました）

YouTube配信は現在も継続中。（1時間46分頃から紹介動画）  
[https://www.youtube.com/watch?v=UBTFDC\\_qmNw](https://www.youtube.com/watch?v=UBTFDC_qmNw)



課題等

年度当初は、実開催も視野にいれ出展（キックターゲット等）をお願いしつつ進めて参りましたが、状況が好転せずオンライン開催となったことでFC東京ご担当者様には急遽景品手配や動画手配をお願いする事となり、ご多用の中感謝しております。

令和4年度は実開催を目指しますが、“東京ドロンパふわふわ”やキックターゲットなどの子供たちの接触を伴う企画ができるか心配な点はあります。

所管 スポーツ振興課

事業名称 ホームタウン6市分科会

新規

実施日 令和3年6月1日, 10月20日, 4年2月10日

実施内容 FC東京ホームタウン株主6市の関係強化, 各市におけるスポーツを活用した施策のナレッジ・ノウハウ・資源の共有及びホームタウン株主6市が連携した効果的な施策実現への効果的な足場づくりとして, FC東京と行政担当者による分科会を実施。分科会内では, 各市の取組紹介や, 6市連携で今後取り組みたい事業についてFC東京担当者も交えグループワークなどを実施。  
グループワークの中で出たものでは, 各市ユニフォームデーの実施, ユニフォームデーの様子を各市SNSでリレー発信などを実施。また, 今後の事業として6市連携ポロシャツの作成などを予定している。



課題等

現在, 分科会については不定期での開催となっているため, 定期的な実施へと持っていきたい。また, ホームタウン6市の中でも熱量に差があるので, 各市同様の熱量に持っていけるように調布市が筆頭となって分科会を今後も進めていく必要がある。

所管 スポーツ振興課・利用`ック・パ`ラリ`ック担当

事業名称 調布市×FC東京コラボ企画トークイベント

新規

実施日 令和3年7月22日

実施内容

今回は東京2020大会で使用される東京スタジアムをホームスタジアムとする我々がFC東京とコラボして、大会の魅力やFC東京と調布市との連携など様々なことについてお話しいただき、市公式YouTubeでライブ配信した。

第一部では、チームの主力として活躍する永井謙佑選手をはじめ、石川直宏クラブコミュニケーターと梶山陽平普及部コーチがシーズン中のチームに対する評価をお話し頂いた。また、調布市との連携事業にも参加いただいている三人から市の取組について紹介いただいた。

第二部では、過去に日本代表経験のある三人から、大会の雰囲気などここでしか聞くことのできない話もたくさんいただいた。そして最後には、日本代表の勝利を祈る花火の生中継で締めくくった。



課題等

本来実施を予定していたパブリックビューイングが中止になり、急遽オンラインでのイベントとして実施したが、当日は、延べ人数として約1500人（一部・二部合計）もの視聴者を集客することが出来た。また、調布市公式ライブラリーにも掲載をされており、約4000回（一部・二部合計3月14時点）の再生回数を獲得している。今後実施する際には、生中継の際に、視聴者からのコメントを受け付けられる形にして、出演者が質問に答えるなど双方向の情報発信が実施出来るとさらに良いものができるのではと感じた。

所管

産業振興課・スポーツ振興課

事業名称

調布市FC東京と連携したまちづくり等の推進に関するプロジェクトチーム

継続

実施日

令和3年8月16日, 4年2月7日

実施内容

FC東京創設20周年を契機に、FC東京と連携した協働のまちづくり等を推進することを目的として、調布市FC東京と連携したまちづくり等の推進に関するプロジェクト・チームを設置（平成30年1月）。副市長をリーダーとし、公募委員も含む23名の委員が次の事項について検討を行うもの。

- (1) FC東京創設20周年記念関連事業の推進における市の取組に関すること。
- (2) FC東京と連携したスポーツ振興、青少年の健全育成、市民の健康づくり及び地域経済活性化等に資する協働のまちづくりの推進に関すること。
- (3) ホームゲーム来場者及びクラブサポートメンバーの拡大等、FC東京の活動の応援に関すること。

- (4) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める事項に関すること。

○令和2年度第1回全体会 令和3年8月16日

(内容) おかえりトーキョー! 企画への協力依頼・周知

第2回全体会 令和4年2月7日（書面開催）

(内容) 2022シーズン開幕に向けた応援企画への協力依頼・周知



課題等

FC東京クラブ20周年を契機に発足したPTで、昨年度はルヴァンカップファイナルに向けた応援企画を検討し実現させた。今年度は東京2020オリンピックの影響で9月に3か月ぶりのホーム味の素スタジアムに帰ってくるFC東京に向けて、「おかえりトーキョー!」企画の検討を行い、動画の作成や株主6市でのユニフォームデーなどを実施した。今後も他のJリーグクラブホームタウンとの連携や、FC東京のホームタウン同士の更なる連携など、FC東京を活用したまちづくりについて検討していきたい。



所管 スポーツ振興課

事業名称 「おかえりトーキョー！」FC東京応援企画

新規

実施日 令和3年9月中

実施内容

7、8月のアウェイ7連戦を終えて、約3か月ぶりにホーム味スタに帰ってくる我らがFC東京に向けて様々な応援企画を実施した。今回初めての試みとして、「おかえりトーキョー！」動画を作成。「おかえり東京」「頑張れ東京」をキーワードに市民の皆さまや調布市にゆかりのある団体からメッセージ動画や写真を集め、一つの動画として発信。また、FC東京応援企画として定着してきた「ユニフォームデー」をホームタウン株主6市で連携して実施。9月10日（金）にはリレー形式でのツイートを実施。また、9月12日の試合開催日に向けてカウントダウンツイート企画を実施。カウントダウン企画としてその他、京王電鉄による応援企画として調布駅の装飾、調布駅・飛田給駅電光テロップでのメッセージ掲出や調布駅前商店街による応援企画として選手等身大パネルの設置とクイズ企画の実施などを実施。



課題等

初の試みとなる動画制作において、市民の皆様をはじめ、市内プロスポーツチームや市内各団体にご協力を頂き、素晴らしい動画を作成することが出来た。今後もコロナ禍での事業・取組を模索し、積極的に挑戦していきたい。また、恒例化しつつあるユニフォームデーの実施について、引き続き実施していくと共に、新たな形、連携を模索していく必要があると感じる。

所管 スポーツ振興課

事業名称 ルヴァンカップ応援企画

新規

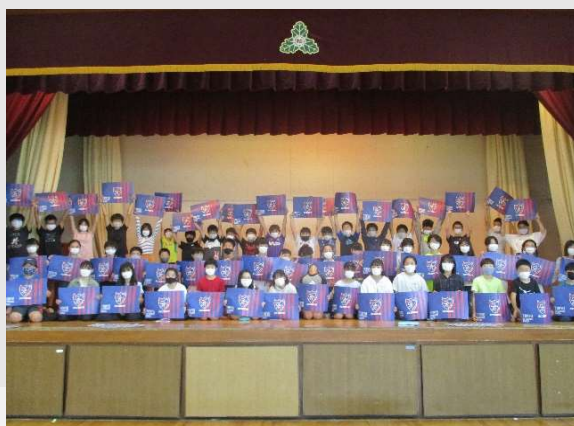
実施日 令和3年10月8日～14日

実施内容 FC東京がルヴァンカップ準決勝第2戦を迎えるにあたり、市を挙げての応援企画を実施。試合開催日直前の市役所開庁日にはユニフォームデーの実施や試合開催日まで、市内小学生からのエールという形でFC東京配布の青赤画用紙を持った写真をカウントダウンツイートという形で発信した。

← ツイート

 調布市 @chofu\_shi

【応援Week！市内小学生から #FC東京へエールを送ります！】  
 我らがFC東京はいよいよ明日10日(日)味スタで #ルヴァンカップ 準決勝第2戦に挑みます。決勝進出を目指して頑張れFC東京！  
[city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1...](http://city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1...)  
 #fctokyo #ホームタウン #chofu #調布 #決勝進出 #YBC



課題等

市内小学校7校からの協力を得て、無事にカウントダウンツイートを完走することができ、また実際に選手からSNSでコメントもいただいた。今後も小学生と共に応援企画を実施したい。

所管	スポーツ振興課
事業名称	子どもサッカー体験教室 <span style="float: right;">継続</span>
実施日	令和3年11月6日
実施内容	<p>サッカー未経験の子どもたちに、FC東京のコーチ陣によるサッカー教室を実施。年長児は親子一緒になって鬼ごっこやボール遊び、小学生は未経験でも基礎的な練習から試合形式まで楽しめるようなプログラムで構成。</p> <p>対象：市内在住、在学の年長児～小学生 会場：市民西町サッカー場 参加費：無料 【参加人数（延べ人数）】 年長児40組80人、小学生70人の計150人</p>
	
課題等	<p>当初市報で募集をかけた人数より多くの応募があり、急遽参加枠を拡大するなど、FC東京に対応頂いた。また、来年度の検討課題として年長児及び小1・2の部は多くの応募があったが、小3～6の部については応募者が少なかったため、参加枠の割り振りを応募人数に見合った数に調整する必要があると感じた。</p>

所管 スポーツ振興課

事業名称 楽しくやろうCCAゴミ拾い部への参加

新規

実施日 令和3年11月18日, 4年3月11日

実施内容

FC東京の石川直宏CCが発案した#楽しくやろうCCAゴミ拾い部に参加。今年度は2回実施し、1回目は多摩川河川敷のごみ拾い、2回目は味の素スタジアム周辺でごみ拾いに参加。特に2回目は当市以外に小平市、府中市とも連携し、翌日の味の素スタジアムで開催する試合前のおもてなしの意を込め、実施。今後は小平市のFC東京グラウンド周辺などのごみ拾いも予定しており更なる拡大を目指すものである。



課題等

今年度は実験的に2回ほど実施してみて、非常に良い取り組みであると実感した。今後は定期的にゴミ拾い部への参加が実施できるかFC東京及びホームタウン6市と調整を実施を行う。  
また、今回はスポーツ振興課のみで実施をしているので、環境部などをふくめ庁内の様々な部署にも声がけを実施したい。

所管	スポーツ振興課	
事業名称	初心者向けフットサル教室（大人向け）	新規
実施日	令和3年11月30日（火） 4年3月22日（火）（予定）	
実施内容	<p>フットサル未経験・初心者向けに、FC東京のコーチ陣が実施。フットサル未経験でも楽しめるように基礎的な練習から試合形式まで一連の流れが体験出来るプログラムで構成。</p> <p>対象：市内在住，在勤，在学の18歳以上  会場：武蔵野の森総合スポーツプラザサブアリーナ  参加費：無料  【参加人数】  令和3年11月30日（火） 21名（内事務局3名）</p>	
課題等	<p>応募者が定員の20人に満たず，庁内からも参加者を募った。大人の運動不足解消への第一歩として企画自体は素晴らしいものであるが，広報・周知が不足していたのか応募が伸び悩んだ。また，実施日が火曜日の夜であり，参加が難しかったことが予想される。来年度は広報・周知の更なる拡大と実施日について，水曜日や金曜日の夜に実施が出来ないか検討。</p>	



所管	スポーツ振興課	
事業名称	指導者講習会（オンライン）	継続

実施日 令和3年12月18日

実施内容

昨年度に引き続き地元少年チームの指導者への講習会をオンラインで開催。今年度は府中市が主催となり、共催という形で実施。主に市報やHPでの広報を実施した。当日の指導者講習会ではFC東京のプロコーチから一般の指導者に向けて練習プログラムの組み方や子どもの能力を伸ばすための指導方法等について質疑応答も交えながら講習会を実施した。  
 対象：調布・府中・三鷹市内少年チームの指導者  
 形式：オンライン（ZOOM）  
 参加費：無料

ジュニアスポーツ  
指導者講習会

主催：府中市  
共催：調布市 三鷹市

オンラインで学ぼう！  
発達に合わせた指導と  
子どもとの関わり方

日時	12月18日(土)午後4時～6時
参加費	無料 ※通信料は自己負担
参加方法	オンライン会議システムZoomを使用
定員	50人(申込み多数の場合は抽せん)

**第1部：発達に応じた指導**  
子どもたちの発育・発達の特徴に応じた、適切な指導法について

**第2部：子どもとの関わり方**  
スポーツに励む子どもたちの「やる気」を引き出す、活動中・家庭でのコミュニケーションについて

◆講師紹介◆  
セレッソ大阪で選手を引退。  
'00年～'16年まで鹿島アントラーズ育成部  
コーチにて、全カテゴリーの指導に携わる。  
キッズリーダーインストラクターとしても活動。  
2017年よりFC東京へ加入。  
FC東京普及部コーチ 宮本貴史氏 ▶

お申込み・お問合せ先  
府中市文化スポーツ部  
スポーツ振興課  
☎ 042-335-4499  
✉ taiiku01@city.fuchu.tokyo.jp

お申込み  
ページは  
こちら▶▶▶

課題等

昨年に引き続きオンラインでの実施。今年度は府中市からの提案により3市連携という形で実施し、昨年度よりも参加者を増やすことが出来た。実地での講習でない分、子どもとの向き合い方等、指導者だけでなく保護者など子どもと接する全ての方にとって有意義な内容であると感じられた。来年度以降は株主である6市連携による実施に向けて準備中。

所管 スポーツ振興課

事業名称 青赤ドリルの配布

新規

実施日 令和3年7月15日

実施内容 FC東京がホームタウンの子供たち向けに作成した、青赤ドリルを実際にFC東京の担当者と共に市内小学校の児童に配布。



課題等

青赤ドリルについて、市内小学校への配布だけで終わってしまっているため、青赤ドリルの広報など市HPで実施していきたい。